

■番町・麴町エリア 民間敷地で "つなぐ" プロジェクト

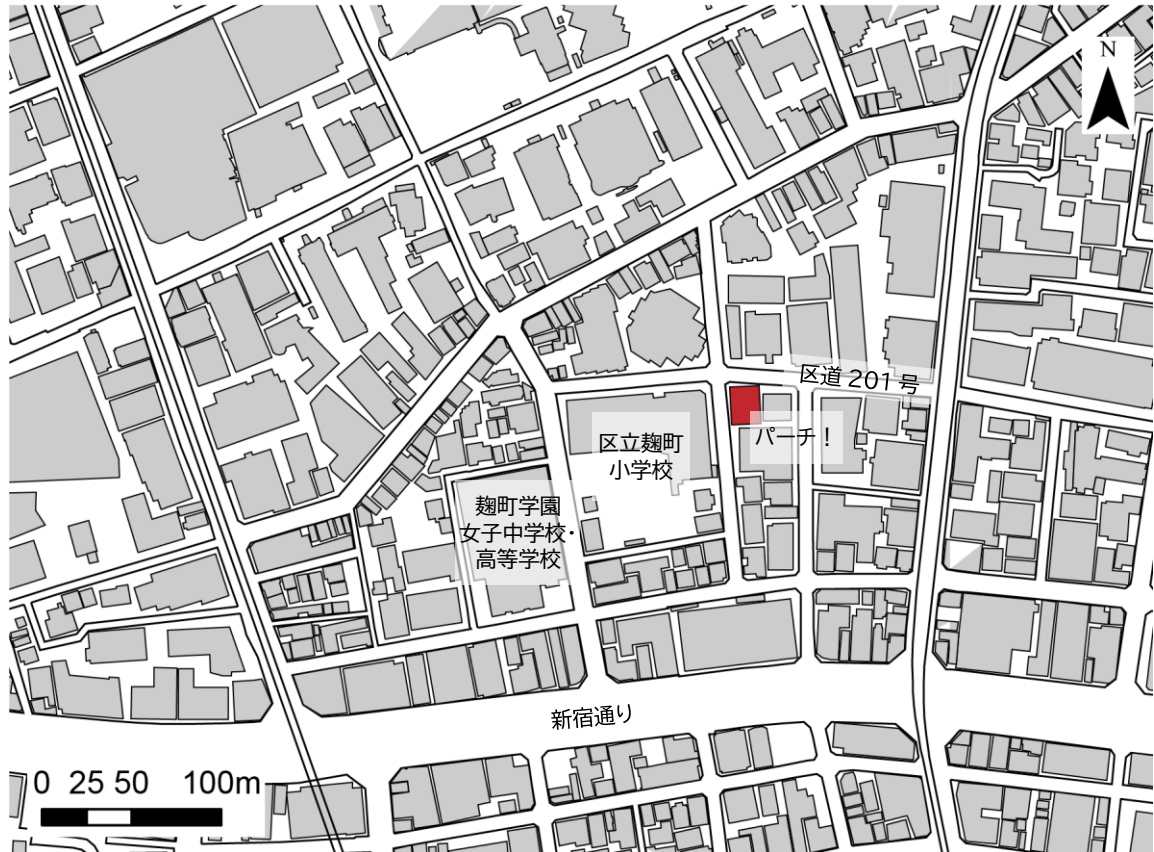
1:基本情報

①主催者

中央復建コンサルタンツ株式会社

②実施場所(エリア)

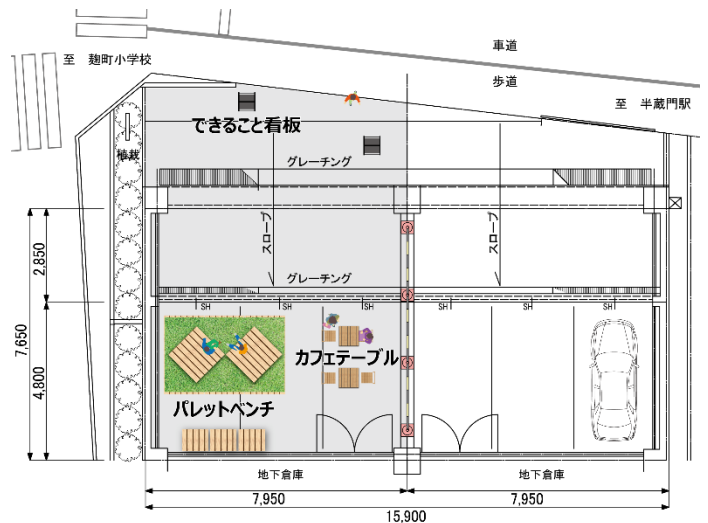
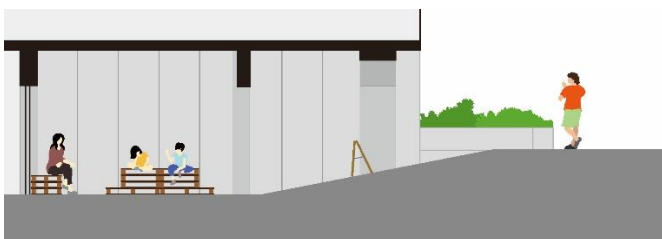
千代田区道 201 号沿道(麴町 2 丁目) 中央復建コンサルタンツ(株)東京本社内 開放エリア「パーチ！」



「基盤地図情報(国土地理院)を加工して作成」

※「パーチ！」とは:

半蔵門・麴町エリアに行き交うビジネスマン、幼稚園生・小学生や彼らの送り迎えをする親御さんなど多様な方々がふらっと立ち寄れる場所を民間敷地(会社の空き空間)でつくってみよう!という試みから始まった中央復建コンサルタンツ株式会社東京本社内のスペース。(2024年3月開始~2025年11月オフィスリニューアルのため終了)



③企画から実施までの活動の流れ(活動に必要な申請書関係含む)

【企画検討】

5月12日～5月26日:公募提案に向けた企画検討

〇ワクワク会議(ワークショップ)

【企画検討】

6月20日～7月1日:採択後の企画検討

【準備】

7月1日:千代田区景観・都市計画課との第1回打ち合わせ【打合せ内容:企画内容、広報協力体制の確認】

7月6日～7月11日:広報チラシの作成・千代田区景観・都市計画課への確認

7月7日:麴町二丁目町会長にご挨拶【打合せ内容:本事業採択の報告、ワークショップの開催案内】

7月14日～7月17日:千代田区道201号沿道施設にご挨拶【打合せ内容:本事業採択の報告、ワークショップの開催案内】

7月15日～8月4日:第1回ワークショップアンケートとしての短冊準備設置

7月25日:千代田区LINE広報の開始

7月23日～28日:備品発注・購入

【実施・とりまとめ】

7月28日:第1回ワークショップ開催

7月29日～8月1日:第1回ワークショップ開催結果とりまとめ

8月4日:第2回ワークショップ開催

8月4日～7日:第2回ワークショップ開催結果とりまとめ

8月7日～:第2回ワークショップ開催結果とりまとめ資料掲出

〇小さく!お試し week(社会実験)

【企画検討】

8月7日～9月11日:企画検討

【準備】

9月1日～9月8日:区報校正・千代田区景観・都市計画課への確認

9月10日～9月22日:出張所や周辺民間施設への協力依頼

9月11日～:地域活動団体への協力依頼

9月12日:『はだしの soul ちよだ』様とオンラインにて打合せ(企画検討)

9月17日～9月29日:広報チラシの作成・千代田区景観・都市計画課への確認

9月30日:備品発注・購入

10月2日～:広報チラシの掲出

【実施・とりまとめ】

10月6日～10月10日:社会実験実施

12月15日:『はだしの soul ちよだ』様と打合せ(企画振り返り・今後の展望)

④活動の内容

「民間敷地をパブリックな滞留空間に！」ワークショップの開催

「パーチ！」でやってみたいことを地域の皆さんと話し合う、ワークショップ(以下、「ワクワク会議」)を2回開催しました。

○第1回ワクワク会議

第1回ワクワク会議では、番町・麴町エリアにおけるいつもの過ごし方をちょっと楽しくするアイデアを出し合いました。例えば、「水遊びなどみんなで楽しむ活動」「読書などゆっくりと過ごす使い方」「みんなで取り組む参加型の活動」など、たくさんのアイデアが出てきました。

○第2回ワクワク会議

第2回ワクワク会議では、第1回のアイデアの中から「パーチ！」でできることを話し合い、秋の社会実験の実施イメージを検討しました。

実施概要と結果は以下のとおりです。

	第1回	第2回
日時	7月28日(月)18:00~19:30	8月4日(月)18:00~19:30
場所	パーチ！	パーチ！
参加者	9名	4名

○第1回ワクワク会議の様子@パーチ！



○第2回ワクワク会議の様子@パーチ！



申込不要！飛び込み参加歓迎！

“いつも”をちょっとだけ楽しく！
ワクワク会議

いつものまちからちよつと妄想

パーチ！は、2024年3月から始まった、どなたでも自由に立ち寄れる場所です。今年で2年目を迎え、もっとまちなかを楽しく使いたい！という思いから、「ワクワク会議」をスタートします。

この会議でみんなで話し合った、「やってみたい！」と思うアイデアを、今後パーチ！を中心に、小さく・気軽に・楽しく試してみます。「こんなことやってみたい！」という気持ちがあれば、子どもから大人まで、どなたでも参加OK！あなたのアイデア、ぜひ聞かせてください。

※ワクワク会議を含む「つなぐプロジェクト」は、千代田区「令和7年度ワークアブルな活動」に採択された活動です。

第1回

2025年
7月28日(月)
18:00~19:30

“いつも”の麴町エリアの様子や、こうなったらいいな！について、お茶やジュースを飲みながらおしゃべりする回です。

第2回

2025年
8月4日(月)
18:00~19:30

第1回で学がった「こうなったらいいな！」から何を「小さくお話し」するか話し合う回です。

各回会場はすべてパーチ！
定員20名程度
参加料無料
どなたでも参加OK！

Welcome!

■ パーチの場所：麹町出張所向かいの中央債建コンサルタンツ株式会社(麹町2-10-13) 駐車場内
■ お問い合わせ：中央債建コンサルタンツ株式会社 計画系部門 事業創生グループ
■ 電話番号：03-3511-2030 (担当：川上)
■ 申し込み：不要、当日お気軽にお越しください
■ 主催：中央債建コンサルタンツ株式会社

○第2回ワクワク会議で出たパーチ！でやってみたいこと(とりまとめ資料)

ワクワク会議 結果まとめ

パーチ！でやってみたいこと、できそうなこと

<p>水遊び らくがき 縁日 ゲーム大会 流しそうめん ロッククライミング ワラーチ</p> <p>🌀 みんなで盛り上がりたい！</p>	<p>本を読む 好きな本を持ち寄る 帰りがけに勉強する 芝生で寝る 映画上映会 からだを動かす</p> <p>🌀 ゆっくり好きなことをしたい</p>
<p>リレー形式で紙芝居 迷路を自作する フラフープの記録を塗り替えていく 参加型の音楽会やダンス</p> <p>🌀 みんなで一緒に取り組みたい</p>	

パーチ！以外でやってみたいこと、できそうなこと

<p>朝食を買えるキッチンカー パーチ！以外のオープンスペースマップ</p>	<p>まわりと協力すれば できるかも？</p>	<p>速く走る 花火</p>	<p>できる場所で 安全に！</p>
--------------------------------------------	-----------------------------	--------------------	------------------------

社会実験企画の調整・検討

提案書段階で記載した活動目的に沿い、以下の調整・準備を行いました。

目的		実施した調整・検討
“一体的”な空間のつながり	千代田区道 201 号沿道の民間敷地の余白を活用し、パブリックな滞留空間を創出する。隣接する敷地によって滞留空間が連続することで、一体的な空間の“つながり”を創出する。	・近隣敷地への挨拶・協力依頼 ⇒近隣敷地5つにご挨拶
“日常的”な人のつながり	パブリック空間を活用し、地域の人々の活動や、地域の人々が「やってみたいこと」を実現する機会を創出する。パブリック空間での活動を通じた人々の交流によって、パブリック空間の認知を高めるとともに、人々の日常的な利用を促進する。	・地域活動団体への挨拶・協力依頼 ⇒ちよだコミュニティラボ登録団体への挨拶・協力依頼、『はだしの soul ちよだ』様との顔合わせ・打合せ※

※地域の方より、ウォークアブル事業終了後の継続的な取り組みに関する課題のご相談を受ける中で、麴町地区に活動拠点を置く『はだしの soul ちよだ』様が、歩くことを通じた健康づくりや地域交流の活動を実践されていることに着目しました。

「パーチ！」の活用をさらに広げるため、地域との接点づくりや子どもたちの主体的な参加を促す取り組みとして連携の可能性を検討し、アイデア共有の場として顔合わせを行い、協力いただくに至りました。

社会実験の実施

上記に示す、ワクワク会議のアイデアの中から、「パーチ！」でできることを小さくお試しました。社会実験の実施概要と結果は以下のとおりです。

日時	10月6日(月)～10日(金)の 8:00～19:00
場所	パーチ！
参加者数	不明(シールアンケートにて傾向集計)

下記の3つの小さなお試しと、麹町地区に活動拠点を置く活動団体『はだしのsoul ちよだ』様によるスペシャルワークショップ(④)を開催しました。

① 人工芝でくつろぎタイム(ゆっくり好きなことをしたい)

- 遊んだり座ったり、自由に過ごせる場所を広げるため、半地下駐車場の斜面に人工芝とクッションを設置しました。
- 人工芝では、ランチタイムにちょっとお昼寝をしたり、読書をしたり、すべり台のように滑ってみたり、ゴロゴロ回って競争したりと、自由な発想で過ごす姿が見られました。

② みんなで壁にペンキ塗り！(みんなで一緒に取り組みたい)

- 4色のペンキを用意して、参加型で「パーチ！」の壁面を日替わりで少しずつカラフルに塗っていきました。また、クリアファイルを星型やハート型に切り抜いて、模様を入れていきました。
- 親子連れでの参加も多く、ペンキを塗るという体験がめずらしいと、特に子どもたちが楽しそうに塗る姿が印象的でした。

③ お楽しみ本棚でのんびり読書(ゆっくり好きなことをしたい)

- 「パーチ！」に本棚を設置し、当社社員の有志からもおすすめの本を持ち寄りしました。マンガや小説、エッセイ、レシピ本など多様な本が揃い、ゆっくりじっくりと読書をする姿が見られました。時に本で読んだ呪文をかけられることもありました。

④ スペシャルワークショップ「パラコードでキーホルダーづくり」(みんなで一緒に取り組みたい)

- はだしのsoul ちよだ様に協力いただき、パラコードでキーホルダーをつくるスペシャルワークショップを開催しました。参加した子ども達は夢中でキーホルダーづくりに取り組み、自分でつくったキーホルダーを誇らしげに紹介してくれました。また、連れ添いの親御さん達がおしゃべりする姿がみられ、イベントを通じて「パーチ！」がコミュニケーションの場になりました。[3回分参加者計:子ども7人、大人5人]

千代田区ウオーカブルな活動拠点(仮称)

アイデアを小さくお試し! week!

ワクワク会議で地域の皆さんから頂いた皆さんのアイデアを、パーチ!で小さくお試し!

子どもも大人も、ふらっと立ち寄ってのんびりとお過ごしください!

日程: 2025年10月6日(月)～10月10日(金)
 時間: 8:00～19:00
 場所: パーチ! 本館(墨田区江東区) 敷地内

小さくお試し1 人工芝でくつろぎタイム
 ・遊んだり、座ったり、自由に過ごせる場所が広がる!
 ・誰でも参加OK!
 ・参加無料! 手ぶらでOK!
 ・2歳未満の幼児まで!
 ・毎日18時から19時まで遊ばせよう!

小さくお試し2 みんなで壁にペンキ塗り!
 ・パーチ!の壁を、日替わりで少しずつカラフルに!
 ・カラフルなパラコードを使って、自分だけのキーホルダーを作ろう!
 ・初心者でも簡単にできるよ。材料がなくなり次第終了!

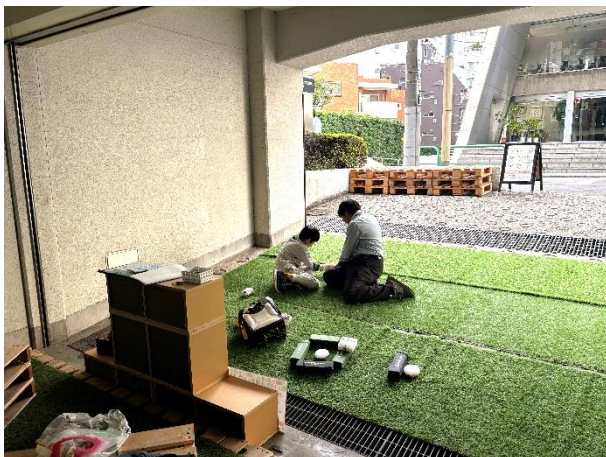
小さくお試し3 お楽しみ本棚でのんびり読書
 ・マンガや小説、エッセイ、レシピ本など多様な本があるかも?

スペシャルワークショップ パラコードでキーホルダーづくり
 10月6日(月)～1日限定～
 ※各回定員5～10人
 ※開催時間: 14:00～16:00

申込不要 先着順 参加費無料

主催: 中央建設コンサルティング株式会社 東京本社 幹線系部門 事業部グループ
 〒100-0001 東京都千代田区千代田2-10-13 TEL. 03-3511-2030
 協力: はだしのsoul ちよだ

○芝生でのんびりくつろぎタイム



○芝生で段ボールそり遊び



○初めてのペンキ塗り体験にワクワク



○クリアファイルを使ったステンシルで模様入れ



○多種多様な本が揃ったおススメ本棚



○スペシャルワークショップでキーホルダーづくり



○アンケートによる効果検証

社会実験実施場所の広さが限られており、常に管理人がいると一見使いづらい雰囲気にもなるため、常時管理人を配置するのではなく、30分～1時間程度ごとに様子見をするような体制としました。そのため、利用の様子はアンケートにて捉えることとしました。

① ラリー日記による利用実態の把握

- 他の人がどのようにパーチ！（＝パブリックな空間）を使って楽しんでいるかを知ってもらうため、使ってみた感想やおすすめの使い方を記入するラリー日記を企画し、社会実験期間中設置していました。
- 結果としては、「のんびり読書」と「人工芝のうえでゴロゴロ」が多い結果となりましたが、回答に時間がかかるためか回答数が伸び悩みました。



パーティー!
使った日にちと
時間を教えてね

月日
時分から時分

やってみたことに○をつけてね

今日、パーティー!
やってみたことを
教えてね

のんびり読書
 人工芝のうえでごろごろ
 かべにペンキ塗り
 道路のウッドベンチでゆったり
 パラコードでキーホルダーづくり
 そのほか ()

今日、パーティー!
使ってみた感想を
教えてね

このあとパーティー!
に来る人に、おす
すめのパーティー!
の使い方を教えてね

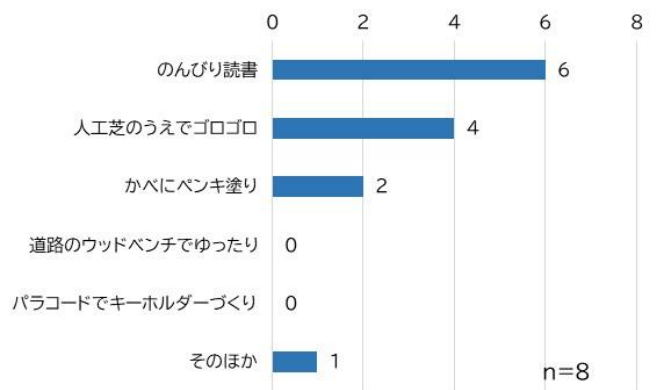
あなたのことを教えてね

おなまえ (ペンネーム) ねんれい さい

かんたんに
じこしようかい
してほしいな

パーティー! を使ってくれてありがとうございました!

社会実験期間中にパーティー! でやってみたこと



オススメの使い方(自由記述)

- 仕事帰りにフラット
- Take it easy!
- 涼しくて過ごしやすくなったので、芝生でゆったり過ごすのがオススメです!
- 本でところをおちつかせる
- しばふのうえをゴロゴロするのがたのしい

② シールアンケートによる簡易利用調査

- ①のラリー日記回答者数が伸び悩んだため、実験期間の途中から「パーティー!」で何をしたかを聞くシールアンケートを実施しました。
- 結果として「④お仕事」以外は一定程度回答があり、来訪者が思い思いに時間を過ごしたことがわかりました。

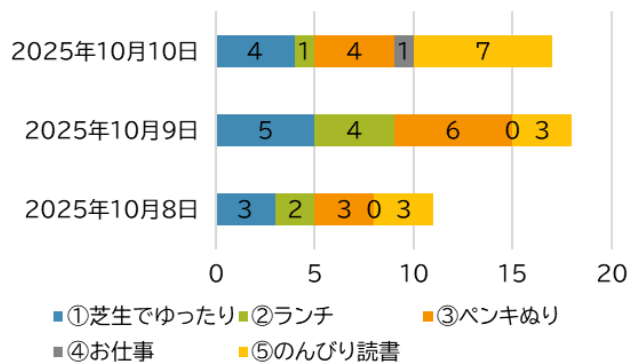
大人も!
こどもも! みなさんに質問!
パーティーで何をしたか教えてください。

10/8 (水)



<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

やってみたことにシールをはってください♪



各日:回答者数不明

2:活動の実施の仕方

①活動の実施体制

【主催】

・中央復建コンサルタンツ株式会社:活動の企画・準備・実施

【協力】

・麴町一丁目町会:広報の協力・ワクワク会議への参加

・はだしの soul ちよだ:社会実験活動実施の協力

②活動の収支状況

【収入合計:2.9万円】

・千代田区活動支援金:2.9万円

【支出合計:2.9万円】

・ワクワク会議 文房具・印刷・参加者飲料費(熱中症対策):0.3万円

・社会実験 消耗品・備品購入費:2.6万円

③広報活動の内容

〇ワクワク会議(ワークショップ)

・区公式 LINE での配信

・麴町一丁目町会へのチラシ配布

・当社敷地内でのポスター掲示

〇小さく!お試し week(社会実験)

・区広報紙への掲載

・麴町一丁目町会へのチラシ配布

・当社敷地内でのポスター掲示

・はだしの soul ちよだ様 instagram での配信

3:今後の活動の展望

①今回の活動を通じて実現した「地域課題の解決」、「新たな価値の創造」

- ・ 番町・麴町エリアは高度に利用されている既成市街地であり、公開空地をはじめとする民地のオープンスペースを都市開発プロジェクト等で新たに生み出すハードルが高い状況です。また当社周辺は、一方通行路やコミュニティバスルートも多いことから、道路空間活用によるウォークラブルな活動を日常化することも難しいと考えました。その中、今回の活動を通じて、公開空地等のいわゆる半公共空間だけでなく、一般の民間敷地もパブリック空間として利活用する1事例をつくることができました。
- ・ 千代田区道 201 号沿道で地域の人々が「やってみたいこと」を実現する機会を創出することができました。特に、千代田区麴町エリアで不足している「子どもたちが思い思いに過ごせる場所」を提供するために民間企業が実施できる工夫のしかたを提示することができたと考えています。

②活動を進める上での課題や苦労したこと

○千代田区道 201 号沿道の協力体制の構築

今回の活動は当社パーチ！の敷地だけに限らず、千代田区道 201 号沿道の敷地で協力して、パブリックな空間を“一体的”かつ“日常的”に創出することを目標としていましたが、結果として当社以外の敷地を使った活動の実現はできませんでした。これは活動への理解が得られなかったわけではなく、以下に挙げる理由に起因していると考えられています。

(a)敷地使用者、管理者、所有者の違い

- ・ 今回お声がけした周辺敷地では使用者、管理者、所有者が異なっているケースが多く、使用者は当社のパーチ！の活動などを普段から知っており一定程度理解があるものの、管理者や所有者にご協力いただくまでの状況に至りませんでした。

(b)活動参画へのメリット提示

- ・ 周辺敷地の使用者(主に事業者)に、今回の活動参加のメリットを十分にご説明できず、具体的な協力関係構築には至りませんでした。

○評価指標の設定

本企画は、パブリック空間を活用し地域の人々が活動をしたり、地域の人々が「やってみたいこと」を実現する機会を創出することを目的としていました。自ら考えるワークショップ→自分たちで実施する社会実験、という一連の流れとすることで、与えられた場を使うのではないパブリック空間の自主的な活用ができ、一定程度その目的を達成できたと捉えています。しかし、定量的かつ社会的な評価がしづらく、またそれが上記の(b)他団体への理解促進につながらない理由だと考えています。

③:①や②を踏まえた今後の活動に向けた方針

当社は令和8年度に社屋のリニューアルが決定したため、令和7年 11 月をもって「空き空間」パーチ！としての活動は終了いたしました。具体的なリニューアル案は未定ですが、今回の活動で培った地域住民・活動団体との関係性を活かしていきたいと考えています。また、リニューアル後にパブリックな空間が整備される場合には、その活用を推進するとともに、定量的かつ社会的な評価指標の設定にも取り組む方針です。